

タイヤ遊び

どんぐり保育園

運動会練習中 4歳児の「外でも遊びたいなあ」のつぶやきを聞いて園長先生がタイヤを買ってきてくれました。埋め込むまでの間、タイヤを置いたら自由に遊び始めた子どもたち！！
4歳児の遊んでいる姿を見てほかのクラスが遊びの真似を始め、各クラスの様々な遊びこむ姿が見られました。
「埋め込む作業遅れてよかったなあ」（保育者のつぶやき）



「どうやって渡ろう～？」



「渡れたー！！」

4歳児



「橋つくろう！！」

「これならのぼれる！！」

3歳児



なかなかうまく登れない登り棒に苦戦の子ども達。暫くすると「せんせい 見て～」の声。
子ども達が考えお友達と協力しタイヤを運び積み上げ満面の笑顔。「もっと高くしたらもっと上に登れるんじゃない？」と子ども達で話し合いタイヤを積み上げたが、4段にしてしまうと今度はタイヤに登れない問題発生！！
「どうしようかなあ？」

「下に丸くなって
並んでみよう」

こんな感じで置いてからよ～



2歳児

完成！！

できた～
みんながやめた

できるかなあ～？



せ～の
ジャンプ！！

タイヤという共通の媒体を通して、年齢ごとの、発見、遊び方が違って、保育者にとっても興味深い遊び展開を見ることが出来ました。次はどうやって遊ぶんだろう？興味津々で見守ってきたいと思います。

「Kももって～」

1歳児



「何があるかなあ？
のぞいてみよう」

「みてみて～
おもしろい」



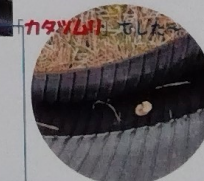
ん？

0歳児

みえる～？



中にいたのは～



お～！！ とおれた